

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 169	提案機関名 湘南農協 営農経済部
要望問題名 水田のクリムソクローバーの栽培とその肥料的効果について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ここ3年ほど前より当管内の水田の一部に景観と緑肥効果を目的に「レンゲソウ」に代わりクリムソクローバーの作付がされており、その栽培面積は14～15haと推測される。 この栽培の後、耕耘され水稲の作付がされるが、従来水田におけるレンゲソウの鋤込みについては、一定のデータがあるがクリムソクローバーについてはデータが見あたらない。 そこで、クリムソクローバーの鋤込む時期、10a当たり収量、水稲の元肥料、追肥量等 肥料的効果について、取り組んでいただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部土壌環境研究課 生産技術部野菜作物研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 土壌環境の変動要因解明と保全対策の確立 (2)地力保全対策等診断調査			
対応の内容等 現地で採取したクリムソクローバーのサンプルを用いて、C/N比、窒素吸収量、土中における分解特性等を室内実験において調査し、緑肥として利用する場合に必要な基本情報を提供します（対応区分①、生産環境部）。 水稲に対する効果試験を所内の水田で行うことは、面積の都合上困難ですが、現地で実態調査等を行う場合には、上記成果等を踏まえて調査に協力します（対応区分⑤、生産技術部）。 現地でのサンプル採取等についてご協力をお願いします。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考			